

未来の世界遺産が見えてくる!? 発掘の現場

今年の夏に世界文化遺産登録を目指している新原・奴山古墳群を含む「神宿る島」宗像・沖ノ島の関連遺産群も、発掘から物語が始まりました。はてさて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

祈りの器

写真は、昨年発掘調査した香雲遺跡（福岡南小学校南側）で見つかった弥生土器の甕です。米の煮炊きに使われた実用の器ですが、胴部に人為的に穴を開け、本来の用途に使えなくした上で、溝の中に据え置かれていました。日常品を転用した祭具です。祭具には最初からその目的で作るものの他に、日常品を転用する場合があります。穴を開けることで実用の機能を失わせ、祈りのための器として新たな意味付けをしたと考えられます。穴を開ける行為は日常品を祭具に転換する重要な儀礼であり、非日常と日常を明確に区別した日本文化の淵源を見る気がします。



▲人為的に穴が開けられた弥生土器

問い合わせ 市教育総務課 ☎62・5093

相談事例 迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 ネットで注文した商品が届かない!

孫のランドセルをインターネットで検索し、とあるサイトから注文しました。指定口座に代金5万円を振り込みましたが商品が届きません。メール返信もなくサイトに住所や電話番号の記載もありません。

アドバイス 注文前に取引相手の確認を!

実体のない詐欺的サイトで購入したことによるトラブルが増えています。ネット通販ではサイト内に事業者の名称、所在地を表示する義務があります。表示のないサイトでの買い物はやめましょう。商品が届く前に代金を支払うと、トラブルがあった場合の被害回復が難しくなります。購入前に事業者の所在地、電話番号などを必ず確認しておきましょう。

※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲持参された手作りの紙芝居に、子どもたちの視線は釘付けです

第2の人生を力いっぱい楽しもう(シルバー世代の子育て参加)

1月28日、ふくとぴあで、「シルバー世代の子育て参加」をテーマにしたワークショップを開催しました。市内に住むおじいちゃん、おばあちゃんが集まり、意見を交わしました。

「自分が作った野菜を持って、孫に会いに行くのが楽しみ」と話します。さっそく孫の話題で盛り上がっていました。山根さんは、片働きの世帯数と共働きの世帯数の年代ごとの推移を示すグラフを見せながら、昔と現代の子育て環境の違いを伝えました。「共働き世帯が増え、妻が働くようになった分、夫が家事や育

児に関わる時間が増えればいいのですが、そうはなっていません。夫婦が育児や家事に関わる時間が減っているの、そのしわ寄せが、子どもにきています。そこで、地域で支える子育てが必要とされている、その担い手として、おじいちゃん、おばあちゃんの力が求められているのです」と話すと、参加者は大きくうなづいていました。参加者が、「子どもの頃は、食事は家族でそろって食べるのが多かったように思います。父から戦争の話をしてもらったり、難しい漢字の問題を出してもらったりしたのが、思い出に残っています」と話すと、参加者同士で、親との思い出話に花が咲きました。

図書館蔵書案内 運命の一冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

きつてステキな本に出会える……はず



「めんどくさい女から卒業する方法」 心屋仁之助 廣済堂
人間関係や仕事や恋愛も、すべての悩みは「拗ね」にあり。それから抜け出し、素直になって愛されて幸せになる秘策を公開します。

「卒業するわたしたち」 加藤千恵 小学館
高校、大学、自動車学校、育児、さまざまな卒業模様を描く全13話の短編集。書き下ろしの「ニューヨークは遠い」を収録。

「春へつづく」 加藤千恵 ポプラ社
卒業式の朝だけ、願い事をかなえてくれる「あかずの教室」の扉が開く。そんな不思議なジンクスが伝わる中学校を舞台にした八つの物語。

「七十二歳の卒業制作」 田村せい子 福音館書店
中学校にもひと月しか通えず、家計を支え続け、72歳で大学を卒業した田村せい子さん。その半生を主人公の君子に託した自伝的作品集。

小学生向け 「春のオルガン」 湯本香樹実 徳間書店
祖母の死をきっかけに始まった悪夢、隣人トラブル、家庭不和。12歳のトモミが抱える胸のうずきが、繊細かつ鮮明に描かれています。

「魔法の宅急便その6」 角野栄子 福音館書店
キキの双子の子どもたちが旅立ちの時を迎えます。周囲の人々に見守られ背中を押してもらって、自分の進む道を見つけ出す、成長の物語。

DVD 「卒業」 マイク・ニコルズ監督 ダスティン・ホフマン出演
60年代に生きる若者の不安と葛藤をリアルに描く青春ドラマの金字塔。余りにも有名なあのラストシーンをもう一度御覧ください。

「スタンド・バイ・ミー」 ロブ・ライナー監督 ウィル・ウィートン出演
わずか2日間の冒険の旅が、心に傷を負った少年たちに、生涯忘れえぬ思い出を残します。原作はステイヴン・キングの「THE BODY・死体」。

今月のイチオシ

図書館では一押しの本を集め、ロビーに特集コーナーを作っています。

特集テーマ
「3月は自殺対策強化月間」

「死にたい」と言われたら、どのように答えれば良いのでしょうか。自殺率の低い自治体の取り組みなども取り上げます。3月31日(金)まで。